

2021年12月24日
株式会社キューデン・インターナショナル
九州電力送配電株式会社
九州電力株式会社

アラブ首長国連邦 海底直流送電事業に参画しました

— 九電グループ初の海外送電事業、中東における3件目の電力事業 —

株式会社キューデン・インターナショナル及び九州電力送配電株式会社（以下、九電グループ）は、韓国電力（以下、KEPCO）、フランス電力（以下、EDF）と共同で、アラブ首長国連邦（以下、UAE）において、アブダビ国営石油会社（以下、ADNOC）が実施した海底直流送電事業の事業権入札を経て、12月21日、ADNOCと送電契約を締結しました。

本事業は、九電グループ、KEPCO、EDFが、ADNOC及びアブダビ国営エネルギー会社（TAQA）と共同で特別目的会社を設立し、ADNOCが開発する沖合2箇所石油・ガス生産基地向けに、本土から超高压直流送電設備（海底ケーブル、直交変換所）を構築し、TAQAの電力系統を通じて供給されるクリーンで高効率の電力を35年間にわたり送電するもので、2025年の運用開始を予定しています。

UAEで開発が進むクリーンエネルギーを本土から送電することで、石油・ガス生産時の大幅なCO₂排出量削減に貢献します。また、本事業は、UAE政府が公表したカーボン・ネットゼロ目標（Net Zero by 2050 Strategic Initiative）の取組みにも合致するものです。

本事業は、九電グループとして初めての海外送電事業への参画であり、中東での電力事業への参画としては3件目*となります。

九電グループは、これまで培った高い技術力や豊富な経験を活用し、従来取り組んできた海外発電事業に加え、海外での送配電事業にも積極的に取り組み、低炭素で持続可能な社会の実現に引き続き挑戦してまいります。

※ 2020年3月 UAE タウィーラB発電造水事業参画（2019年12月19日お知らせ済）
2021年8月 バーレーン王国 アル・カール1発電造水事業参画（2021年8月25日お知らせ済）

以上

【参考】ADNOC・TAQA・KEPCO・九州電力・EDFの5社共同プレスリリースはADNOCのホームページをご参照ください。

<https://adnoc.ae/en/news-and-media/press-releases/2021/adnoc-and-taq-a-announce-project-to-power-and-decarbonize-offshore-operations>


ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。